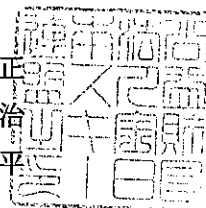


各加盟団体  
ジャンプ・コンバインド競技担当者 様

公益財団法人全日本スキー連盟

競技本部長 古川 年正  
ジャンプ部長 齊藤 智治  
コンバインド部長 成田 収平



2014/2015 シーズン ジャンプヘルメットに関する FIS ルールについて (通知)

平素より本連盟の強化に格別のご支援を頂き誠に有難うございます。

さて、標記について、通知いたします。FIS は、選手の安全面を考慮し、ジャンプヘルメットに基準を設けました。この基準は 2014/2015 シーズンから適用され、FIS 大会のラージヒル種目及びフライングヒル種目においては、FIS が定めた基準を満たしている証である以下のシールが貼られているヘルメットのみが使用可能となります。



この件につきまして、本連盟ジャンプ・コンバインド両部における検討の結果、SAJ 公認大会においては 1 年間 (2015 年 4 月末日まで) の準備期間を設けることとしました。よって、2015 年 5 月以降のラージヒル種目に出場する選手は新基準を満たしたヘルメットを着用しなければなりません。

ただし、今シーズン国内のラージヒルで行われる FIS 大会については、選手の安全性を考慮し FIS ルールを遵守することから、新ルールが適用となります。

2014/2015 シーズン、新ルールが適用となる国内開催の FIS 大会ラージヒル種目は、以下のとおりです。

・ワールドカップ (NC 含む)      ・コンチネンタルカップ      ・宮様大会

つきましては、各都道府県所属のチーム、選手、コーチへの速やかなご連絡をお願い致します。